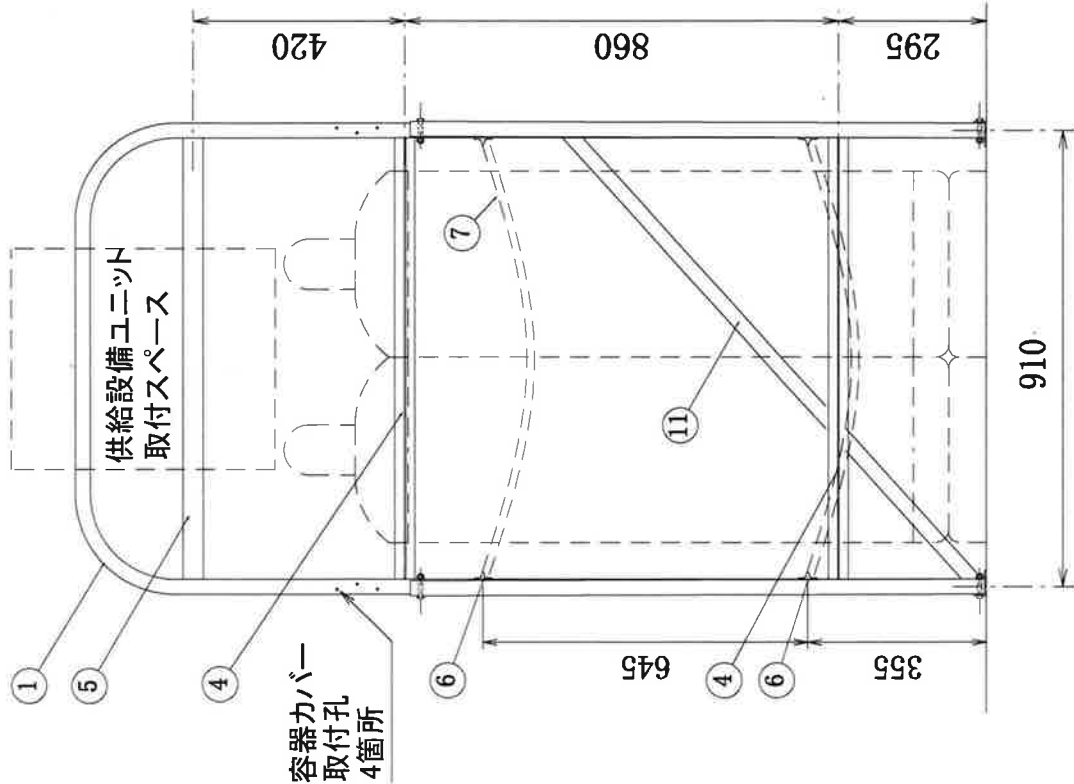


- 1) 右側及び左側接地アングル②の角孔にアーチ型支柱①をはめ込み、長ボルト⑩で固定する。
- 2) アーチ型支柱①の左右に取り付けてあるL型補強傾斜アングル③を②に短ボルト⑨で固定する。
- 3) 組立完了後、ボンベホルダーの設置個所に置きアンカーの位置を確認してドリル径8.5mmの穴をあけて4本のアンカー⑧で固定する。

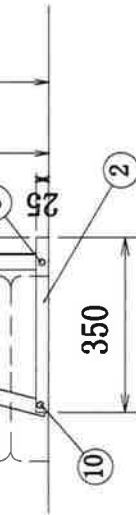
* ボンベホルダー設置箇所は、必ず事前に厚み10cm以上のコンクリートうちを施工してにおいて下さい。



* 震度7 (818gal程度) の強い地震でもガスボンベを、転倒させない為に必ずボンベチェーンは上下2本懸けとして下さい。

* 各社の供給設備ユニットが取付出来る様になっています。

No.	品名	材	質	寸	法	数量
11	補強バー	アルミ	A6063S	30×3t		1
10	短ボルト	SUS		M8×18		2
9	長ボルト	SUS		M8×45		2
8	アンカー	SUM	3IL	φ8×50		4
7	ボンベチェーンW	ユニクロ鍍金		φ4×1600		2
6	ボンベチェーン用フック	ADC	アルミダイカスト			4
5	ユニット取付棧	アルミ	A6063S	・ T5 T型 20×40×3t		1
4	ボンベ転倒防止棧	アルミ	A6063S	・ T5 T型 20×40×3t		2
3	補強傾斜アングル	アルミ	A6063S	・ T5 L型 30×30×3t		2
2	接地アングル	アルミ	A6063S	・ T5 L型 25×50×3t		2
1	アーチ型支柱	アルミ	A6063S	・ T5 角 30×30×3t		1



品名	ボンベホルダー
機種	UTIC-502K
作成日	'99.11.10
高橋産業株式会社	